

水ガラス系無機溶液型・薬液注入用土質安定剤

# シリカショット-F



富士化学株式会社

<http://www.fuji-chemical.com>

## はじめに

当社は昭和7年の創業以来、わが国有数の珪酸ソーダメーカーとして、常に顧客ニーズにお応えしてまいりました。

「シリカショット-F」は、主剤である珪酸ソーダ（水ガラス）を熟知した弊社が長年の研究のもと開発した水ガラス系無機溶液型・薬液注入用土質安定剤です。

## 特徴

- ・主剤（特殊水ガラス）と硬化剤のセットで開発したため、品質・性能等のトータルバランスが優れています。
- ・水への溶解性が優れており、低温の水でも容易に溶解します。

## 用途

- ・上下水道、トンネル、地下鉄などの工事における地盤安定化及び止水。

## 性状

材料名	外観	比重	荷姿
シリカショット主剤	粘調な液体	1.31~1.33	ドラム缶・コンテナ・ローリー
シリカショットFS	白色粉末	2.1	18kg入りポリエチレン袋
シリカショットFM	白色粉末	2.1	12kg入りポリエチレン袋

## 標準配合（400リットル配合）及び性能

		瞬結配合	緩結配合
A液	シリカショット主剤	80リットル	80リットル
	水	残	残
計		200リットル	200リットル
B液	シリカショットFS	18kg	-
	シリカショットFM	-	12kg
	水	残	残
	計	200リットル	200リットル
A + B		400リットル	400リットル

ゲルタイム(20℃)*		5~10秒	2~4分
サンドゲル	一軸圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	0.5~0.6	0.3~0.4
ゲル化一日後	透水係数 (cm/s)	$3 \times 10^{-7}$	$5 \times 10^{-6}$

\*使用水等により若干の差異は有ります。



# SILICASHOT-F

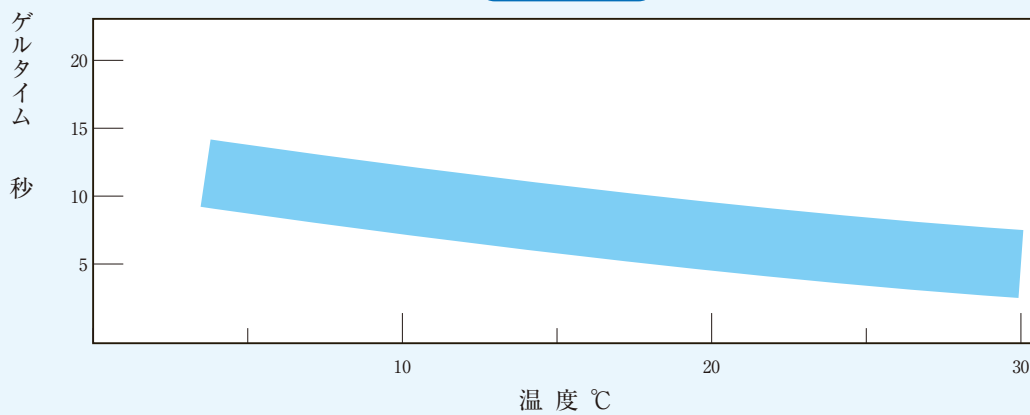
## 調合手順

A液：シリカショット主剤80リットルに水を加え、計200リットルに調整した後、十分に攪拌混合してください。

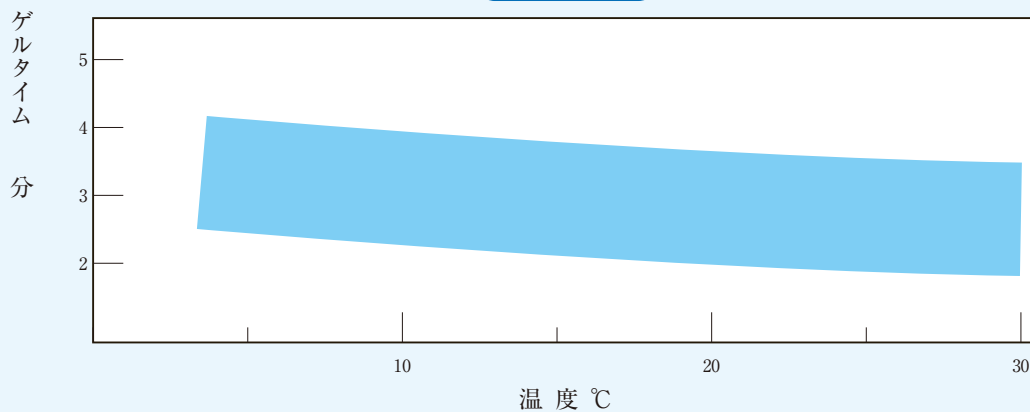
B液：150リットル程度の水を攪拌しながらシリカショットFSもしくは、FMを所定量投入し、未溶解分が無くなるまで十分に攪拌し、再度水を加え計200リットルに調整してください。

## 温度とゲルタイムの関係

### 瞬結配合



### 中結配合



本データは、水道水使用時の室内試験でのデータです。使用水や注入条件により若干の差異が生じます。

## シリカショットFの安全性

シリカショットFは毒劇物、危険物を含まない安全な薬液です。



#### ◆取り扱い上のご注意

- ・ 取り扱う場合は、眼や皮膚に直接触れないように保護具を必ず着用してください。
- ・ 取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。
- ・ 指定した材料以外と混合しないで下さい。

#### ◆保管上の注意

- ・ 空容器や残液を直接廃棄しないで下さい。
- ・ 使用後は容器の栓やバルブを必ず締めて下さい。

ご使用前に安全データシート（SDS）を必ずお読み下さい。



**富士化学株式会社**

<http://www.fuji-chemical.com>

本社	〒534-00024	大阪府大阪市都島区東野田町3-2-33	tel.06(6358)0185
東京工場	〒273-0017	千葉県船橋市西浦3-4-3	tel.047(435)2151
名古屋工場	〒486-0901	愛知県春日井市牛山町字下荒井973	tel.0568(31)1675
大阪工場	〒573-0003	大阪府枚方市出屋敷西町1-35-1	tel.072(848)1331
九州工場	〒800-0115	福岡県北九州市門司区新門司3-53-1	tel.093(481)3370